

STEP HOUSE ステップハウス別冊 備後で家 建てる

びんごの気候・風土にぴったりな家づくり
定価 800yen

備後で選べる住宅会社
保存版カタログ

福山・備後で

20のわがまま 住まいづくり

2008-2009
Autumn-Winter

地球に優しく、家計にも優しく
備後でエコに暮らしたい

知っている安心!
家づくり基礎講座

わが家は大丈夫?
住まいのマネー学

備後に暮らす人

建築家 濱田昌範さんが因島に建てた家
備後ならではの家づくりのポイント



建築家 濱田昌範さん 写真 / 有馬卓 (CyaSya)

備後に暮らす人 第①回

建築家・濱田昌範さんに聞く

備後の家づくり

建築という世界では、決まった答えはないのです。

100人いれば100戸の理想の家があると思います。

文 / 深澤正造 (伝心社)

環境に順応しながら
快適な住空間を創りだす

「〇様から古い農家を住居に
建て替えたいと相談があった
ので、まず、建設予定地を見
せていただきました。すると
地下に倉庫があったのです。
これを埋めてしまつのは簡単

ですが、それでは面白くあり
ません。地下という魅力的な
スペースを活かせる設計プラ
ンを考えました」と濱田さん。
この地下室がシアタールー
ムや和室として、生まれ変わ
ったことは、前ページで紹介
したとおりです。
自然や立地条件に無理に逆

らわず、それらを取り込み、
環境に順応しながら、快適に
暮らせる住空間を創りだすこ
と、それが濱田さんの設計コ
ンセプトのひとつです。
濱田さんにとって、自然は
遠ざけるものではなく、むし
ろ近寄っていき、慣れ親しむ
友人のような存在。



津之郷の家 福山市

濱田さんの手がける住まいに共通した特徴は、プライベートな居室ゾーンと来客を迎えるパブリックなゾーンを中庭などの空間でやりわりと仕切り、複数の通り道を確保して、開放感とゆとりを演出していることです。こちらの二世帯住宅も、広くとられた来客用の和室をリビングと廊下につなげ、2世帯の共同スペースかつ、回遊性の高いパブリックなゾーンとしています。1階の親世帯、2階の子世帯それぞれに居室にプライベートなゾーンを確立し、各世帯がお互いに気兼ねせず暮らせる住まいを実現しています。



この〇様邸でも、その考え
方はいかんとなく発揮されまし
た。家の中心に広い中庭をつ
くり、そのまわりにリビング・
ダイニングなど、日常の生活
空間を配置したのです。
中庭はウッドデッキになっ
ており、まわりの部屋や廊下
からも自由に出入りできま
す。

また、この中庭があるお陰
で、各部屋の採光や通風も格
段に良くなりました。

自然活用設計を可能にした
備後地方の気候風土

こうした、自然活用設計を
可能にしたのが、備後地方の
温暖で雨の少ない気候です。

「備後はもともと私が生まれ
育ったところ。気候風土はよ
く知っています。地震や台風
も少ないですから、自然によ
りそつた家づくりが可能なの
です。私の場合、開口部を大
きく取って、中庭や縁側など
半屋外のスペースを増やすよ
うにしています」と濱田さん。

この〇様邸については、
「間取りや設備について、希
望やこだわりをたくさんお持
ちでした。そうした、お客様
の要望はできる限り実現する
ようにします。でも、言われ
たことを言われた通りにやる
だけでは、つまらないですね。
私の場合、常にもう一歩踏み
込んだご提案プランを提示す

